

おてつきこども奉仕団開催に伴うお知らせ

浄土宗総本山知恩院
おてつき運動本部

1.はじめに

本内容は、第 57 回おてつきこども奉仕団を開催するにあたり、期間中においての感染症対策と感染症に罹った時の対応、さらには参加者へのお願いを記した内容になります。しかし本紙の内容がそのすべてではなく、状況に応じた対策と対応を図ることを予めご了承ください。皆様のご理解ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

2.感染症対策に関して

- ・こども奉仕団に関わる知恩院関係者（知恩院職員、大学生指導員）は全員該当ブロック前に抗原検査を実施、2 週間前からの健康管理を実施しています。
- ・開催中は適宜使用箇所の消毒を行い、定期的に換気を行います。
- ・参加者へは手指消毒の推奨を喚起し、マスクの着用に関しては参加者またはご引率者様に一任しております。特定期間や場所（食事の配膳時や就寝時など）でのマスク着用は推奨しています。
- ・期間中、毎朝参加者の検温と健康確認を実施します。

3.対応について

- ・開催中、何らかの感染症に感染、または感染症に接触が疑われた場合、常駐看護師の指示に従い医療機関への受診または検査等を行います。検査をした結果に応じて、該当者を別室にて隔離、または養護室での健康観察を行います。 **なお受診にかかる費用はご引率者様にご負担いただきます。ブロック終了後にご精算させていただきます。予めご了承ください**
- ・何らかの感染症に罹り、常駐看護師または医療機関の指示により、参加ブロックへの復帰が困難と判断された場合は、ご引率者様に該当者のご対応をお願いする場合があります。

4.ご引率者様へのお願い

- ・本年度は、何らかの感染症の感染が確認された場合でも、ブロック自体は中止せず続行いたします。
- ・登嶺日の 2 週間前から体調管理と検温の実施をお願いします。
- ・所定の健康確認表を 2 週間前より実施し、登嶺日の当日に本部へ提出をお願いします。
- ・ご引率の代表者様は「おてつきこども奉仕団参加誓約書」の提出をお願いします。
- ・何らかの理由で必要になった医療機関などの受診料は、実費負担をお願いします。
- ・登嶺された際に、体調不良があった場合は参加をお断りさせていただくことがあります。

※上記内容は現時点での基準のため、今後政府の方針等により内容を変更いたします。

令和 5 年 4 月 1 日現在